

店舗・施設関連

空間調整スピーカー

エムズシステム ゲートホテル東京で採用 世界初の全室全館で

ラックス感を提供する。機(さ15cm)で横型に設置、重器外形は円柱(直径6×長さ230g)。

(株)エムズシステム(東京都中央区新富2-1-4、03-5542-743)は、12月14日に開業予定の「ザ・ゲートホテル東京by HULIC」(東京都千代田区)の全室(164室)全館で同社製空間調整スピーカーを採用され

ると発表した。同スピーカーは、第3のエアコンとも呼ばれ、高級ホテルや百貨店、老舗料亭などで採用が増えている。

同スピーカーは、生の楽器や人の声と同様に空間全体に広がり、その満ち渡る音は空気を微細に振動させ、環境を心地よく整える。この特徴と機能を最大限に活かし、ザ・ゲートホテル東京by HULICは、公共空間のロビーやレストランだけでなく、164室の全客室に同社のスピーカーを配備し、客の居心地の良さを

ザ・ゲートホテル東京に導入されるスピーカー



同ホテルは、HULIC SQUARE TOKYO(千代田区有楽町2-2-3)内の4〜13階(延べ約9100㎡)で開業予定で、客室数は164室(全6タイプ)。建物全体は地下2階地上13階建てで、敷地面積は1530.73㎡。東京の中心部にありながら、ドアを開けた瞬間から、訪問客一人ひとりの時間がゆったりと流れるホテルを想定。全室全館で同スピーカーを第3のエアコン(空間調整)として採用するのは、同ホテルが世界で初めて。空間の質を保ち高めるた

めに、第1のエアコンは温度と湿度を制御してきた。第2のエアコンと呼ばれるのは空気清浄機で、匂いなどを取り除く。同社のスピーカーは第3のエアコンと呼ばれ、空間全体を調整しゆとりとくろぎ感を提供する。

帝国ホテル、パレスホテル、ザ・リッツ・カールトン東京のほか、ホテルニューオータニや大阪マリOTTなどのスイートルーム、さらに東京吉兆・銀座店、メルセデス・ベンツのショールームなどでも採用されている。

地よく整える。この特徴と機能を最大限に活かし、ザ・ゲートホテル東京by HULICは、公共空間のロビーやレストランだけでなく、164室の全客室に同社のスピーカーを配備し、客の居心地の良さを